

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

J R 北海道ホテルズ株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,815,317	流動負債	1,014,229
現金及び預金	71,762	買掛金	36,492
売掛金	127,117	未払金	522,429
商品及び製品	3,501	未払費用	12,732
原材料及び貯蔵品	73,742	未払法人税等	11,426
前払金	142,762	未払事業税等	38,661
前払費用	1,207	未払消費税等	87,050
未収金	66,221	連結納税未払金	162,142
短期貸付金	1,323,485	前受金	50,660
その他の	5,542	預り金	12,553
貸倒引当金	△ 24	賞与引当金	79,789
固定資産	1,920,090	その他	291
有形固定資産	639,756	固定負債	165,506
建物附属設備	318,887	預り敷金及び保証金	20,856
諸構築物	3,538	資産除去債務	99,200
機械及び装置	2,138	修繕引当金	45,449
車両運搬具	1,166	負債合計	1,179,735
工具器具備品	250,307	(純資産の部)	
土地	45,000	株主資本	2,555,672
建設仮勘定	18,718	資本金	499,000
無形固定資産	39,133	資本剰余金	499,311
電話加入権	2,170	資本準備金	499,000
ソフトウェア	36,963	その他資本剰余金	311
投資その他の資産	1,241,200	利益剰余金	1,557,361
長期貸付金	900,000	その他利益剰余金	1,557,361
長期前払費用	3,347	繰越利益剰余金	1,557,361
差入敷金	299,608	純資産合計	2,555,672
繰延税金資産	38,039	負債・純資産合計	3,735,408
その他	205		
資産合計	3,735,408		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

〔平成31年4月 1日から
令和 2年3月31日まで〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品、原材料及び貯蔵品は低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。

ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については一括して3年で均等償却を行っております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3) 修繕引当金

修繕引当金は、将来の修繕費用を合理的に見積もり計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 連結納税の適用

連結納税制度を適用しております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,418,491 千円

2. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 139,203 千円

短期金銭債務 13,497 千円

III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金繰入等であります。

IV. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 256,079 円 44 銭

1株当たり当期純利益 54,857 円 98 銭

V. 当期純利益

547,482 千円